

2020 年 5 月 7 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「T&D インド中小型株ファンド」の基準価額の下落について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

足許の市場動向と「T&D インド中小型株ファンド」(以下、「ファンド」ということがあります。)の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ ファンドの基準価額

ファンド名	2020 年 5 月 1 日 基準価額(円)	2020 年 5 月 7 日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
T&D インド中小型株ファンド	7,151	6,767	▲384	▲5.37

(騰落率は小数点第 3 位四捨五入)

◆ 市況情報

	2020 年 4 月 30 日	2020 年 5 月 6 日	騰落率 (%)
Nifty 中型株 100 指数	13,502.00	12,899.65	▲4.46

(小数点第 3 位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、4 月 30 日と 5 月 6 日を比較しています。

	2020 年 5 月 1 日	2020 年 5 月 7 日	騰落率 (%)
インドルピー(対円レート)	1.43	1.41	▲1.40

(小数点第 3 位四捨五入)

為替レートは三菱 UFJ 銀行の対顧客公示相場の仲値(TTM)、単位は円です。

出所:ブルームバーグ

◆足許の状況

世界各国で新型コロナウイルスが感染拡大する中、インドでも中央政府が国内全土を対象とした封鎖措置の延長を発表したことや、4月の製造業PMIなどの経済指標が記録的な低水準に落ち込んだことから、景気減速懸念が広まり、インド株式市場は大幅に下落しました。また、中国の湖北省武漢市にあるウイルス研究所が新型コロナウイルスの発生源となったとの見方がトランプ米政権より示されるなど、米中間での対立が激化する恐れが強まったことも株価を押し下げる要因となりました。このような市場動向により、インド株式市場は相対的に大きく下落し、ファンドの基準価額の下落率も前営業日比で5%を超えました。

◆今後の見通し

インド国内での新型コロナウイルスの感染拡大に終息の目途が立っていないことや、世界経済の減速懸念が台頭していることなどから、インド株式市場は当面変動性の高い相場展開が続くと想定されます。しかしながら、海外の主要国では感染動向を見極めながら封鎖措置の緩和方針が発表されているほか、景気刺激策も打ち出されています。また、中国ではウイルスの発生源となった湖北省武漢市で封鎖措置が解除され、産業や企業に対し支援策が発表されていることに加えて中央銀行が金融面での支援を表明しています。更には、インド準備銀行(インドの中央銀行)や主要国の中央銀行も緩和的な政策運営を行う方針を示しています。そんな中、各国政府による感染防止策によって感染拡大に終息の目途が立てば、インド株式市場は健全さを取り戻すとみています。中長期的な観点では、インド準備銀行による緩和的な政策運営に加えて、主要国による景気刺激策が支援材料となり、インド株式市場は下値の堅い相場展開になると想定しています。

以上

* 文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

当資料はT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.40%(税込)

信託財産留保額・・・上限 解約金額・償還金額の1.00% または1口(設定時1口1万円)あたり250円

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 年2.035%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

*上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

*詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。